

オーガニックアパート、誕生！

取材・文／はらみづほ 写真／蘿野孝行



菜園も、土間も、ペレットストーブもついてます。

札幌からJRで約40分の近さにもかかわらず、豊かな自然やのどかな景色が広がる当別町。その駅から徒歩5~6分の立地に、メゾネット形式のエコアパート「かたくりの里とうべつ」が生まれました。最初の入居者である加藤家の奥様いはく、「家中なのに森にいるみたいに気持ちいいんです」。それもそのはず、ここは構造材はもちろん、床、天井、押入れなどの内装仕上げから、家具、建具とも100%道産の無垢木材。壁や天井に仕込まれた200~300ミリの断熱材も、間伐材や木クズなどが原料の「ウッドファイバー」で、漆喰風の白壁素材は

ホタテの貝殻。表面はもちろん、見えない部分にまで自然素材をふんだんに使った、正真正銘のオーガニックアパートなのです。

小さな二人のお子さんたちは大きな木が見下ろす広々とした敷地内を元気に駆け回り、その様子を目の端に見つつ、だんな様は家の前の菜園で野菜たちの水遣り。その水は、菜園に面したデッキの脇に設置された雨水タンクにたっぷり蓄えられています。

野菜づくりは初体験だそうですが、トウモロコシもレタスもトマトも元気に成長中。「早朝に一人で起きて、息子たちにジャマされる前に畑作業にいそしんでいます」(笑)。この日も「明日から雨になるから、今日は畑作業を」とのこと。菜園

生活を始めると、意識が天地と自然につながるんですね。

見えないとここまで、至れり尽くせり。

「以前のアパートは結露とカビがひどかったのですが、ここはそれがまったくなくて本当に嬉しいです」と奥様。それは地熱利用の給気と排気を季節ごとに切り替えて行う換気システムのおかげ。夏の涼しさはもちろん、雪の多い当別町の冬も暖かく過ごせるよう、特別なシステムが施されているのです。その他も嬉しい配慮が満載で、家賃はなんと月78000円! 大家さんの想いとともに、詳細はWebでじっくりどうぞ。

菜園つきエコアパート「かたくりの里とうべつ」
<http://www.ohsawa-ap.jp>

オーガニックアパート、誕生!

Vol.17

ECOさんが
帰る場所

HOME GROUND of
ECO-LIFE



土間からすぐ菜園に出でて便利「縁側」もうれしい重宝空間です。

“持ち家級”的アパートです。

子供たちを無添加自然素材で建てたきれいな空気の中で育て、自家菜園で育てた安全なオーガニック野菜を食べる。そんな生活を夢見ているものの新築はまだ無理…という方にとって、国内でも珍しいこのエコアパートは最適な掘り出し物だと思います。夢を先延ばしにせず、少しでも早く望みを叶えてくださいね。

エコデザイナー 西條正幸

この記事の続きは、HPでお楽しみください。
<http://www.saijo-d.com>

Bio+
ビオプラス西條デザイン

◎企画・設計 有限会社 ビオプラス西條デザイン
本社:〒002-8081 札幌市北区百合が原4丁目8-1
Tel.011-774-8599 Fax.011-774-8581

